

教育だより

第175号

平成28年(2016年)4月25日

練馬区教育委員会

練馬区豊玉北 6-12-1

☎3993-1111

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikulink.html>

練馬区教育・子育て大綱を策定しました

区では、教育委員会が一元的に担っている教育と子育て分野の施策の方向性を示す大綱を28年2月に策定しました。

この大綱は、今後の区政運営の方向性を示した「みどりの風吹くまちビジョン」などを体系的に取りまとめ、区長と教育委員会が総合教育会議において協議し、決定したものです。

大綱に掲げる重点施策を中心に、教育・子育て行政を着実に進めていきます。



教育分野 **目標** 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備える子どもたちの育成

取組の視点1 教育の質の向上

- 重点施策1 学力・体力・豊かな心が調和した学びの充実
- 重点施策2 教員の資質・能力の向上
- 重点施策3 学校の教育環境の整備

取組の視点2 家庭や地域と連携した教育の推進

- 重点施策1 家庭教育への支援
- 重点施策2 家庭・地域の力を活かした学校運営や教育活動の推進

取組の視点3 支援が必要な子どもたちへの取組の充実

- 重点施策1 いじめ・不登校などへの対応
- 重点施策2 生活困窮世帯などへの支援
- 重点施策3 障害のある子どもたちへの支援



子育て分野 **目標** 安心して子どもを産み育てられ、子どもたちが健やかに成長できる環境の整備

取組の視点1 子どもと子育て家庭の支援の充実

- 重点施策1 相談支援体制の整備
- 重点施策2 多様な子育て支援サービスの充実
- 重点施策3 支援が必要な子どもたちと家庭への取組の充実

取組の視点2 幼児教育・保育サービスの充実

- 重点施策1 練馬区独自の幼保一元化施設の拡大
- 重点施策2 保育サービスの充実

取組の視点3 子どもの居場所と成長環境の充実

- 重点施策1 安全で充実した放課後の居場所づくり
- 重点施策2 児童館事業・学童クラブの充実



◎大綱は、図書館、区民情報ひろば(練馬区役所西庁舎1階)、総務課(同本庁舎6階)、教育総務課(同本庁舎12階)等で配布しています。また、練馬区ホームページでご覧になれます。【問合せ】総務課 総務係〔電話5984-2600〕

平成28年度の教育関係予算の概要をお知らせします

平成28年度の区当初予算は、ビジョン、アクションプランに基づき編成する初めての本格予算です。編成にあたっては、ビジョンおよびアクションプランに掲げた事業の進捗状況をチェックし、着実に推進することを最優先としました。

平成28年度の教育関係予算（教育費・こども家庭費）は、871億2,904万円で、区予算全体の約33.5%を占めています。教育費では、夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備える子供たちを育成し、こども家庭費では、安心して子供を産み育てられ、子供たちが健やかに成長できる環境を整備します。

平成28年度の主な事業

○教育費 (300億2001万円)

★支援が必要な子供と家庭への取り組みを充実（1億8,409万円）

- ・就学援助対象世帯の中学3年生を対象とした「勉強会」を3か所から5か所へ拡大します。
- ・学校教育支援センターのスクールソーシャルワーカーを4名から6名に増員します。
- ・平成28年度から3か年をかけて全小学校に特別支援教室を設置します。
- ・大泉地区に学校教育支援センターの分室を平成29年1月に開設します。

★子供たち一人ひとりに質の高い教育を（6億5,584万円）

- ・練馬区教育・子育て大綱に基づく重点施策を着実に実施します。
- ・地域の力を活かした教育活動を推進するため、学校支援人材（学校サポーター）登録制度を整備します。
- ・練馬区オリジナルの道徳教材を作成し、子供たちの豊かな心を育みます。
- ・外国語指導助手（ALT）の派遣時間を拡大するとともに、オリンピック・パラリンピック教育を全区立幼稚園および全区立小中学校で実施します。
- ・いじめ問題や不登校の対策強化に取り組みます。
- ・防犯カメラを各校2台設置し、全小中学校の通学路に5台の設置を完了します。
- ・小中学校47校に校内LANを整備し、全小中学校への敷設を完了します。

○こども家庭費 (571億903万円)

★子供たちの笑顔のために家庭での子育てを応援（1億1,887万円）

- ・0～3歳の親子が遊べる「子育てのひろば」を22か所から24か所へ増設し、そのうち7か所で開設時間を延長します。
- ・0～3歳の親子が公園など外で遊べる「おひさまびよびよ」を4か所から6か所へ増設します。
- ・子供を一時的に預けることができる「ファミサポホーム」を4か所から6か所へ増設し、開設日も拡大します。
- ・関子ども家庭支援センターでは、乳幼児一時預かり事業の定員を10人から15人へ増員して、当日受け付け枠も3人分設けます。
- ・子育ての相談に総合的に対応する「すくすくアドバイザー」を1か所から3か所へ増設します。

★練馬こども園や認可保育所などを拡充（8億6,494万円）

- ・長時間保育等を実施する私立幼稚園を、「練馬こども園」として、新たに5園を認定します。
- ・待機児童の多い0歳から2歳児に特化した私立認可保育所2か所と、都用地を活用した私立認可保育所1か所、地域型保育事業（小規模保育事業）10か所を整備し、既存園の定員増分と合わせて550人の定員を拡大します。
- ・区立豊玉保育園を改築し、平成30年4月から定員を拡大します。

インターネット・携帯電話等に関する実態調査について

教育委員会では、児童生徒のインターネット上のいじめやトラブルの実態を明らかにし、学校での指導や教育施策にいかす目的から平成27年11月にこの調査を行いました。

◎スマートフォンの所持率は小6から中1にかけて大きく上昇

【個人で所持するスマートフォンの割合について】

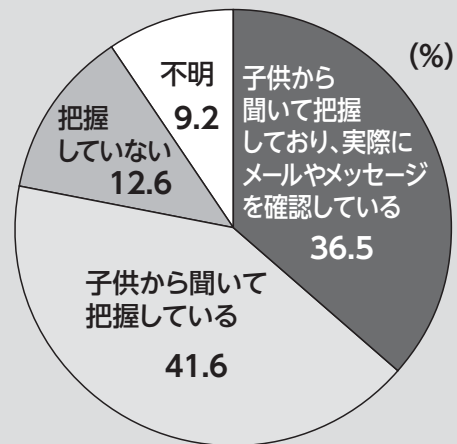
学 年	小4	小5	小6	中1	中2	中3
所 持 率	9.7%	14.3%	19.3%	44.1%	47.4%	53.7%

◎子供はトラブルを大人に相談しない

中学生のうち、無料通話アプリ等での仲間外しについて「された」と回答した18件のうち、「学校に相談した」が1件、「保護者に相談した」が0件、「何もしなかった」が7件、「自分一人で解決した」が7件と、子供は大人に相談しない傾向にあることが分かりました。

◎保護者の約3分の2は実際に子供の状況を把握できていない？

子供のインターネット上のやりとりについて、保護者の36.5%が「子供から聞いて把握し、実際に確認している」、41.6%が「子供から聞いて把握している」、12.6%が「把握していない」と回答しました。実際に保護者が確認しているのは全体の約3分の1に止まっています。子供はトラブルを相談しない傾向にあることから、約3分の2の保護者は子供のトラブルの状況について見過ごしている可能性があります。



【子供のインターネット上のやりとりの把握】

SNS練馬区ルールを作りました

練馬区教育委員会では、調査の結果を受けてSNS練馬区ルールを作りました。子供たちが安全な環境で安心してインターネットや携帯電話等を使用していくために、学校や家庭と連携するとともに、子供たちと実効的なルールづくりを進めてまいります。

SNS練馬区ルール ～ 自分も相手も守るための10の心得 ～

1 自分を守る

- ① 家族と利用時間を決めよう
- ② 自分の写真や個人情報をのせないようにしよう
- ③ 困ったことがあったら保護者や先生に相談しよう

2 相手を守る

- ④ 他の人の写真や個人情報をのせないようにしよう
- ⑤ 見た人が不快に感じたり傷ついたりする内容ではないか、確かめよう
- ⑥ 相手の都合を考えて、送信時刻や送信回数に気を付けよう

- ⑦ 人と会っているときは、スマートフォンやゲーム機などの使用は控え、会話を大切にしよう

3 家族を守る (保護者向け)

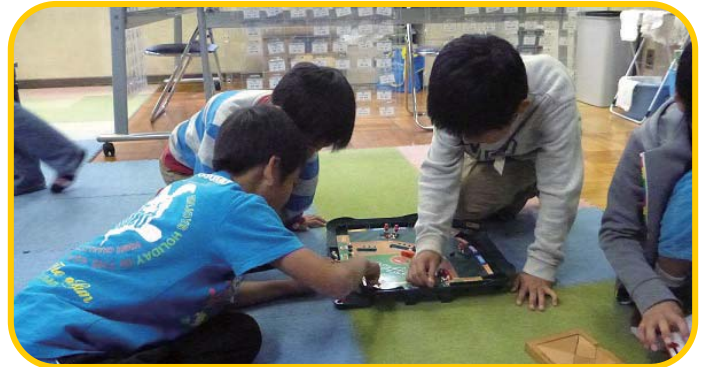
- ⑧ インターネット等の危険性について子供と話し合いましょ
- ⑨ インターネットにつながるすべての電子機器に、フィルタリングやセキュリティソフトを付け、安心して活用できるようにしましょ
- ⑩ 子供の利用状況を把握し、保護者が責任をもって管理しましょ

【問合せ】教育指導課 指導主事〔電話 5984-5759〕

ねりっこクラブが始まりました

小学校の施設を活用して、保育を必要とする児童を対象とした「学童クラブ」と、実施校の児童なら誰でも利用できる「ひろば」の、それぞれの機能や特色を維持しながら事業運営を一体的に行う『ねりっこクラブ』が、豊玉小・田柄第二小・向山小で始まりました。

はじめはドキドキしながら参加した子供たちでしたが、これまで以上にたくさんのお友達や大人と出会い、一日笑顔たっぷりで遊んでいます。



ねりっこクラブ 3つの特色

- 1 様々な学年の子供たち、学童クラブの指導員、ひろばスタッフ、地域の方々等…多様な関わりの中で、子供たちの遊びや経験が広がります。
- 2 夏休み等、学校が長期休業の間もすごせる居場所です。
- 3 学校施設を活用し、活動スペースを確保することにより、学童クラブの受け入れ人数も増えます。



<将来的には全小学校での実施をめざします>

ねりっこクラブは、平成31年度までに20校、将来的には全小学校での実施をめざします。

【問合せ】 こども施策企画課 放課後児童対策担当係〔電話 5984-1519〕

子育てのひろば びよびよ を充実・拡大します！

子育てのひろば びよびよ は、0～3歳児と保護者が自由に遊び、交流を図ることができる場です。今年度からつぎのとおり充実・拡大を図り、子育てライフを応援します。

●7施設の開室時間等を拡大！

平成28年4月から下表の施設の開室時間等を拡大し、より利用しやすくしました。

施設名	拡大内容
① 光が丘びよびよ (ひろば室)	週6日 → 週7日
② 練馬びよびよ (ひろば室)	10:00～16:00 → 9:00～16:00
③ 関びよびよ	10:00～16:00 → 9:00～17:00
④ びよびよ (西大泉・北大泉児童館・光が丘児童館・立野地区区民館)	10:00～16:00 → 10:00～17:00

※ ①の開室時間と②～④の実施曜日に変更はありません。

●新たに2か所の「びよびよ」がオープン！

5月9日(月)から春日町南地区区民館と田柄地区区民館の施設の一部を活用して、新たにびよびよがオープンします。

施設名	春日町南地区区民館びよびよ	田柄地区区民館びよびよ
ところ	春日町5-20-25	田柄3-28-13
電話番号	3926-4974	3926-4934
開室日時	月・火・木・金・土曜日 10:00～17:00	月・火・木・金・土曜日 10:00～17:00

【問合せ】練馬子ども家庭支援センター〔電話 3993-8155〕

ご近所同士、一緒にあそぼう！

～豊玉第四保育園とアスク豊玉中保育園との交流会～

豊玉第四保育園とアスク豊玉中保育園は、非常に近くに位置しています。そこで今年1月、豊玉第四保育園の園庭にて、両園の5歳児の交流会を行うことにしました。

当初はみんな緊張していましたが、ドッジボールで身体をほぐすと、自然に笑顔が見られ、大きな歓声も上がりました。その後、自己紹介の中で入学予定の小学校名を伝えると、「あ！同じだ！」「もう、友だちになった！」と声も弾み、楽しい交流会となりました。



翌月には4歳児も加わり、2回、3回と会を重ねたことで、「また、来てね！」と園児たちの交流の輪が広がりました。今後同じ小学校に進学する子供は学校で、そうでない子供も地域で出会った際に友達になるきっかけとなるよう願っています。

【問合せ】保育課 管理係〔電話 5984-5839〕

平成28年度練馬区青少年育成活動方針を策定しました

区では青少年育成活動方針に基づいて、地域ぐるみで、青少年の健全な育成を図っています。平成28年度の練馬区青少年育成活動方針では、以下の目標を示しています。

目標

- 1 心のかよう明るい家庭づくりを進めよう
- 2 青少年の社会参加の機会を増やそう
- 3 健全で安全な社会環境づくりを進めよう
- 4 家庭・学校・地域・関係機関の連携を推進し、強化しよう

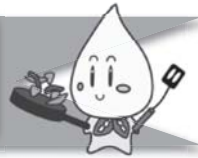


【問合せ】青少年課 青少年係
〔電話 5984-4691〕



『地域で子どもを育てよう！』

～子供の教育に関する講座の企画・運営を団体に委託し実施しています～



ねりま遊遊スクール・・・スポーツ、ものづくり、自然体験など、子供たちがいろいろなことを体験したり挑戦したりするため年間約450講座を実施しています。

すまいるねりま遊遊スクール・・・主に知的障害のある小・中学生の児童・生徒を対象に、自然観察、工作、料理、音楽、スポーツなどの学びや体験を通して、他者との交流を深め休日の居場所となる講座を開設しています。



子育て学習講座・・・子育て中の保護者などを対象として、読み聞かせや子供理解など、子育て支援、家庭教育支援を目的とした講座を実施しています。

子供安全学習講座・・・小中学生や保護者を対象に、地域安全マップ作りなど、子供の安全や安心、防犯等をテーマとした講座を実施しています。

ねりマイクメン講座・・・父親が育児や家事に参加できるように、父親または子供と父親を対象として、料理や工作など、父子のふれあいをテーマとした講座を実施しています。

※参加者募集については、毎月発行する「情報誌らぼナビ」（図書館、体育館などにあります）、区報および区ホームページなどでご案内します！

【問合せ】青少年課 育成支援係〔電話 5984-1292〕

参加者募集

中学生のための情報番組制作 ワークショップ

全10日間

最新の施設・設備を使って、自分達の力で、企画から取材・編集・スタジオ収録を行い、テレビ情報番組を制作します。国内で唯一のワークショップをあなたも体験してみませんか？

日時：6月、7月の土曜日と夏休みの午後に予定しています。

場所：日本大学芸術学部江古田校舎

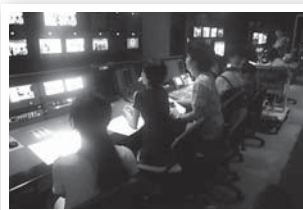
講師：日本大学芸術学部放送学科主任教授 鈴木 康弘 先生

定員：20名（応募者多数の場合は、抽選）

参加費：200円（保険料）※交通費区負担



カメラリハーサル



番組収録



スタジオ収録

☆詳しくは、6月1日号区報および区ホームページなどでご案内します！

【問合せ】青少年課 育成支援係〔電話 5984-1292〕

教育委員会の動き（平成28年1月～3月）

平成28年1月から3月までの教育委員会は、定例会6回を開催しました。

主な議案および協議は以下のとおりです。詳細については、教育委員会ホームページまたは【問合せ】にてご確認ください。

- 〔議案〕・平成28年度教育関係当初予算案について
 ・平成27年度教育関係予算案（補正第3号）について
 ・平成27年度教育に関する事務の管理および執行の状況の点検・評価報告書について
 ・練馬区教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則

（他23件）

- 〔協議〕・平成27年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について
 ・幼保小連携の推進について
 ・小中一貫教育の推進について
 ・平成27年度卒業式「お祝いの言葉」について

～教育委員会は傍聴できます～

教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の内容については、教育委員会ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続きをしてください。なお、傍聴の受付は会議開始時刻の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点（原則として先着順）で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>

【問合せ】 教育総務課 庶務係〔電話 5984-5609〕

平和台図書館がリニューアルオープンしました

平和台図書館は施設の老朽化に伴う大規模改修工事が終了し、4月6日（水）から業務を再開しています。改修では、空調やトイレ等の設備を新しくしたほか、環境やバリアフリーにも配慮。図書館の機能も充実し、様々な方がご利用しやすい図書館として生まれ変わりました。

【問合せ】 光が丘図書館 運営調整係〔電話 5383-6500〕



▲子どもコーナーは面積を広げて二階に。靴を脱いで上がるコーナーも新設



▲主に10代向けの本を集めた「ティーンズコーナー」を設置



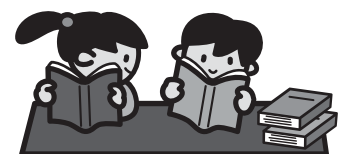
▲居心地のよい空間を目指して、様々なタイプの座席を用意



▲手狭だったカウンターを入口付近に移設しました

【ほかにも・・・】

- ・授乳室やベビーカー置場を新設
- ・照明は省エネに配慮したLEDに
- ・地下に電動集密書架を設置し、収納可能冊数が増加
- ・防音性能を高めた対面朗読室を設置
- ・会議室を2つ設置。つなげて使うことも



学校応援団の紹介 No.19

「学校応援団」は地域の方々が中心となって、放課後の児童の遊び場を確保し、異年齢児の交流と読書の推進を図る「ひろば事業」を実施しています。今回は、2つのひろばで行われたイベントをご紹介します。

八坂小学校応援団 カタクリひろば「こうさく&アート」の日

八坂小学校「カタクリひろば」では、3月にひろばで工作イベントを行いました。当日は、ひろばだけでなく、学童クラブの児童も参加して一緒に工作を行いました。子供たちは、ワッペンと首かざりのどちらか好きな方を選んで、絵を書いたり、切り抜いた紙やシールを貼ったり、カラフルな毛糸を巻いたりして、それぞれ工夫を凝らして作品を作っていました。作り終えた後、完成した作品を身につけて、みんな嬉しそうにしていました。



どんな飾りつけにしようかな？



みんな、イベントの目を楽しみにしています



カラフルな首かざりの完成です！



光が丘秋の陽小学校応援団 陽なたぼっこひろば 児童館出前事業・手芸の日



光が丘秋の陽小学校「陽なたぼっこひろば」では、3月に工作のイベントを2回行いました。1回目はなかよし児童館の先生から、「なきごえコップ」の作り方を教わりました。湿った布で紐をこすると動物の鳴き声のような音が鳴る紙コップに、子供たちは「不思議だね～」と驚いていました。2回目はひろばのスタッフさんと、「ロゼット（リボンで作ったバッジ）」を作りました。作り方がわからず困っている子に別の子が作り方を教えてあげるなど、仲良く作っていました。



スタッフさんに作り方を教わって...



リボンがバッジに大変身！



色々な動物を作りました

【問合せ】子育て支援課 学校応援団・開放係〔電話 5984-1057〕



青少年育成地区委員会の紹介



区内には17の地区委員会があり、青少年育成地区委員が子供達のために地域の特色を生かした行事や良好な社会環境づくりを行っています。今回は、大泉北地区委員会の「ものづくり」について紹介します。

大泉北地区委員会では夏休みに入った土曜日に“区立あおい公園”を借りて「ものづくり」をしています。緑の多いこの地区の特色を生かして始まった行事で、平成27年度で29回目となり、約100名が参加しました。

3年生以下は保護者同伴で、まず巣箱を作ります。地区委員や中学生のボランティアがお手伝いしてくれました。設計図を見ながら渡された木材を切って、くぎを打ったら完成です。完成したら、また木切れをもらって、次は小物入れやレターラックなどを作りました。他にも牛乳パックやきれいな包装紙を使った紙工作をしました。

しばらくすると、巣箱を設置した参加者から、「鳥が巣を作りました」と写真入りのうれしいお手紙をもらいました。

【問合せ】青少年課 青少年係〔電話 5984-4691〕

